

進路ニュース みらい 32号

広島市立広島特別支援学校 進路指導部 広報係

12月、俄然進路指導室も慌ただしくなってきました。各学年の進路の取り組みも正念場を迎えています。

1年生は初めての職場見学を終えて1月の校内実習へ向けて・・・

2年生は職場体験実習、保護者職場見学の大きな行事をほぼ終えて卒業後の進路先を見据えて1月の職場見学と3年生に向けて・・・

3年生は自立支援法給付の申請が始まり、いよいよ卒業後の進路決定に向けて・・・

毎日のように各学年の会議が開かれ、遅くまで白熱した議論が行われています。個別の移行支援計画でたてたそれぞれの生徒の目標や保護者の方の願いが達成されることを願わずにはおれません。その中でも特に卒業を間近に控えた3年生の進路状況が気にかかります。

昨年度からの課題としてあげられていた施設利用料の1割負担と送迎・給食費の実費負担などの自立支援法の問題や社会資源の不足、とりわけ重度障害をもつ生徒の進路先の狭さの問題は残念ながら大きく改善されているとは言えません。そんな中で3年間大きな成長を遂げた生徒たちが生き生きと活動できる場は十分に確保されているのだろうか・・・



本人・保護者・教員でじっくり考えて、悩んで、取り組んできた成果が実を結び、希望する進路先に進めることを、たとえ希望がすぐになわなくても卒業後の生活が長い人生の中で結果的には良い選択だったと思えるような進路選択になることを願います。

師走とは教師が走ると言いますが、何も忙しいのは教師だけではないですよ。皆さん年の瀬を前に忙しい毎日を送っておられることでしょう。くれぐれもお体に気をつけられて、希望いっぱいの新年をお迎えください。

《部長》

中学部3年—保護者対象進路研修会について—

10月24日(水)に中学部3年保護者15名が参加し、進路研修会が開催されました。来年度、高等部に進学を予定している生徒の保護者が本校の進路指導の現状について理解し、今後の家庭での取り組みや生徒支援に資することを目的として高等部の草羽進路指導主事を講師に迎え、主に「進路ガイダンス」について研修を深めました。

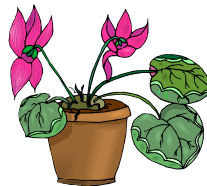
当日は校内実習や現場実習の様子についてのビデオ資料も視聴しながら、その具体的な内容について話を伺うことができました。

研修後に行ったアンケートでは、「卒業後の進路に向けての取り組みと大体の流れがよく分かった」「豊かな充実した生活を送れるように家庭内でも少しずつ準備を始めたいと今日の日を機会に思った」「私たち親も作業所などいろいろ見学したり聞いたりすることがとても必要だということを強く感じた」等の思いや「親が知りたいのは現状、つまりこのタイプの子どもには何ができるのか? 先輩

私たちはどんな生徒がどのような卒業後を過ごしているか？ということ。資料や映像で参考にできると思うのでたくさん見たい」といった積極的な学びをしたいという願いも聞かれました。

子どもたちが今後、将来の社会参加と豊かな自立に向けて一層、力をつけていけるよう、これからも保護者の皆様や、地域、関係諸機関と深く連携しながらより充実した進路指導が展開できるようがんばっていかねばと担当者も力が入りました。今後とも保護者の方々の協力が欠かせません。ともにがんばりましょう！

(中学部3年)



小・中学部保護者対象の進路研修会(作業見学)

本年度は「学校へ行こう週間」にあわせて、入学相談部が行う入学相談会の研修会と協力して標題の見学研修会を実施しました。

11月6日(火)に中学部1・2年生の保護者対象に高等部の作業学習(農業(ビデオ)、紙工、染め、織り、陶芸、木工)の見学研修会、続いて11月7日(水)に小学部4・5年生の保護者対象に中学部の作業学習(園芸、陶芸、クラフト、クッキング、手工)の見学研修会が行われ、それぞれ8名と12名の保護者の方々が熱心にそれぞれの授業を見学されていました。

感想の中には、「自分のできることを探すところから取り組みばいいんだという気持ちが出て少し気が楽になった」、「自分たちの子どもが高等部に入る頃には生徒数が増えることが予想され、大人数のなかで授業を受けたり行動するのが苦手な我が子がこの作業学習という難題にうまく取り組んでいくことができるかどうか、心配」といった不安、「生徒が落ち着いて作業しているのに驚いた。熱心に指導され一生懸命作業している様子を見て教室が狭いのが残念だった。スペースが十分あれば一層、学習成果が上がるのではと痛感した」といった感想、また「中学部の作業学習を見学させて頂いてみんな落ち着いて取り組んでいる姿に感動した。我が子もそうしてくれるのか？ 車椅子ではクッキングや園芸は難しいかな？手工も厳しいかな？自主的に取り組める作業にどの子もつけばいいが」といった願いなどさまざまな意見や感想を頂きました。保護者の方々の不安が解消されていくよう、頂いた意見や感想を参考にさせていただき、今後とも進路指導の充実に向けて取り組んでいきたいと思います。

(中学部)

高等部1年 2学期の取り組みから

10月の進路学習では、高2が9月から行っている実習の様子から「仕事」について学習しました。実習のビデオを全員で見た後、先輩の体験インタビューから学校と職場との違いについて学習するグループとゲームなどを通して余暇活動について体験するグループに分かれ学習しました。インタビューを聞き先輩の頑張っている姿を見て、働くことの大変さや意欲が感じられたようです。また、余暇活動のグループはいつもと違ったメンバーとレクスポーツやゲームを行いました。

11月の職場見学では、東部デイサービス、南授産所、きつつき作業所、もみじ作業所、皆賀園、山陽タオルの6カ所に行き、雰囲気を感じたり、体験したりしました。

いよいよ1月には校内実習があります。1週間実習グループの仲間と仕事や活動をします。これらの取り組みを通して自分を見つめ直し、将来について真剣に考えていってほしいと思います。



(高等部1年)

高等部2年 ～職場体験実習・進路学習～



高等部2年生では「社会へチャレンジ」をテーマに9月4日から職場体験実習が始まりました。生徒は、それぞれ事業所・施設・作業所・デイサービス等で実習をしました。2年生の体験実習は、1年生での校内実習でつけた力を学校から外へ出て試してみます。この具体的な体験を通して将来の進路や社会生活について考える機会となるよう、取り組みを進めるものです。学校とは違う環境の中では「おはようございます」「よろしくお願いします」など、日頃学校では言えている挨拶も初めはなかなか声が出ません。3日目、4日目になってくるとだんだんと声も大きくなってきて笑顔も多く見られました。生徒にとっては、緊張と達成感を感じられるよい機会になりました。戸惑いながらも徐々に慣れていき、仕事に活動にと精一杯頑張っている姿を見せてくれました。引率の先生からは「普段学校では見られないような表情で真剣に仕事をやっていた。」「自分の目標を意識しながら、頑張ろうとしていた。」など、生徒の頑張っている様子を聞くことができました。実習を終えた生徒の顔を見ると何か大きなことを達成したかのような自信を感じたものです。学年みんなからの応援やご家庭での支えが大きな力となって最後までがんばることができました。

12月には毎年、進路学習の一環として「卒業生から学ぶ」「余暇活動について知る」を題材に学習します。先輩が働いている様子のビデオ視聴をして、卒業後の生活の様子を聞くグループと、卒業生のサークル活動としてもみじ作業所の和太鼓実演を鑑賞し、また共に演奏を楽しむグループと、2つに分かれての学習です。

2年生では、これから3年生へ向けて自分自身をしっかりと見つめ、社会に出て体験したことを土台にして卒業後の進路を考えていきます。いろいろな学習で学んだことを忘れず、これからの日々の生活の中で生かせるよう頑張っていって欲しいと思います。



(高等部2年)

「障害者自立支援法と地域生活支援事業」「高3進路の取り組み」

10月30日(火) 広島市社会局障害福祉課から講師として来ていただき、「自立支援給付の申請について」というテーマでお話をいただきました。

12月3日～14日 来春卒業予定者で、知的障害者施設・(旧)デイサービス事業所等の利用を希望される方の申請が始まります。実習をして利用可能かどうか判断をしたところについての申請で、3施設まで希望することができます。施設に空きがあり、利用可能となった後に支給決定を行い、受給者証が交付されます。利用可能な空き定員よりも、希望者が多い場合には抽選が行われ、待機順位が決定されます。また 申請の時点で障害程度区分認定を受けていない人は認定調査が開始されます。居宅介護、短期入所など介護給付による福祉サービスを利用する際に必要となってきます。

広島市独自の事業としての地域生活支援事業は、地域活動支援センター(法人格を取得した小規模作業所やデイサービスの一部など)、移動支援事業(月80時間を上限)、日中一時支援事業(月7日を上限)などがあります。

これらの自立支援給付と地域活動支援事業以外にも各区役所の窓口にあるサービス事業者一覧など利用できるものを調べて参考にしてください。

高3進路の今後の取り組みとしては、11月中に最終的な進路希望調査を行いました。今までの進路の取り組みや実習をふまえての確認です。生徒たちは今、進路学習の中で将来の「夢」に向けて今ががんばることは何かなど課題をもって取り組んでいます。その取り組みが卒業後の生活へつながっていくよう、支援を続けていきたいと思っています。

(高等部3年)

